

こたえ

記号のきまり

 じゅけんいりぐち
 受験入口 ②

- ① 「 $A \odot B$ 」は、「 $A \times B + A$ 」を表すことにします。たとえば、 $3 \odot 4 = 3 \times 4 + 3 = 15$ です。計算しましょう。

$5 \odot 2 = \boxed{15}$

$4 \odot 6 = \boxed{28}$

$10 \odot 9 = \boxed{100}$

$7 \odot 0 = \boxed{7}$

$(2 \odot 3) \odot 1 = \boxed{16}$

$2 \odot (3 \odot 1) = \boxed{14}$

- ② 「 $A \star B$ 」は、「 $(A + B) \times (A - B)$ 」を表すことにします。計算しましょう。

$5 \star 3 = \boxed{16}$

$10 \star 4 = \boxed{84}$

$8 \star 7 = \boxed{15}$

$6 \star 6 = \boxed{0}$

- ③ ①のやくそくで、「 $\square \odot 5 = 48$ 」となる $\square$ はいくつですか。

こたえ

8

- ④ $\square$ に $+$ 、 $-$ 、 $\times$ 、 $\div$ のどれかを入れて、式を正しくしましょう（同じ記号を何回使ってもよい）。 $6 \square 3 \square 2 \square 4 = 12$

こたえ

 $6 \times 3 - 2 - 4$
おうちの方へ

- ① : $5 \times 2 + 5 = 15$ 、 $4 \times 6 + 4 = 28$ 、 $10 \times 9 + 10 = 100$ 、 $7 \times 0 + 7 = 7$ 、 $(2 \odot 3) = 8$ なので $8 \odot 1 = 16$ 、 $(3 \odot 1) = 6$ なので $2 \odot 6 = 14$ 。② : $8 \times 2 = 16$ 、 $14 \times 6 = 84$ 、 $15 \times 1 = 15$ 、 $12 \times 0 = 0$ 。
- ③ : $\square \times 5 + \square = \square \times 6 = 48$ なので $\square = 8$ 。④ : $6 \times 3 - 2 - 4 = 18 - 6 = 12$ 。かけ算を先に計算することに気をつけて、いろいろためします。